

Q&A コーナー

Qさん 「水道局のほうから来ました。水質の確認と配管の点検をさせていただきます」と言ってくる業者がきましたが、このような点検を水道部で行っているのですか？

A氏 水道部では、そのような点検を業者に委託しておりません。

これまで、水道部や消費者センターへ寄せられた苦情や問い合わせの内容は、水道部の職員あるいは市から依頼を受けた者を装って、言葉巧みに器具の取替えや清掃を勧めたり「水質が悪いので浄水器の取り付けが必要です」と言って、高額な浄水器を売りつけようとするケースがありますので疑問を感じたときは、名刺をいただくか、業者名と来た人の名前を聞き水道部へご連絡ください。

連絡先 水道部給水課

配水管理係

☎ 3 2 1 6 7 0 1

Qさん 最近、台所やお風呂のシャワーの水の出が悪いような気がするのですが？

A氏 ほとんどの一般家庭では給湯ボイラーが設置されておりますが、これらのボイラーにはお湯の温度を一定にするために、水圧を調整する減圧弁が取り付けられており、一度水圧を下げてからボイラーの中に水が給水されるようになっていきます。この減圧弁には、ボイラー内にサビなどが入らないようにストレーナーという網が備えつけられており、使用年数が経過するとともに網の目が詰まることがあります。

網が詰まると水の出が悪くなる原因となりますので、清掃する必要があります。



減 圧 弁 (矢 印)

第46回 水道週間

今年も、6月1日(火)から7日(月)までの1週間、「安心の・笑顔ひるがる・水道水」をテーマに、第46回水道週間が全国で実施されました。

苫小牧市では、6月6日(日)、好天に恵まれる中で、丸山水源の森(植樹会)↓七条大滝↓勇振取水場・ポンプ場↓高丘浄水場↓西町下水処理センターをコースに、「水道施設見学会」を行いました。また、この日は、見学会とは別に、高丘・錦多峰両浄水場の説明会も実施し、市民に、水道についての理解と認識を更に深めていただきました。



「七条大滝」、「高丘浄水場」を見学する参加者たち

読者だより



沼ノ端 水島オリコさん

昨年の十月に越してきて、まもなく届いたのが、「この水だより(十二月号)」でした。以前住んでいた札幌では、西区の浄水場の近くに住んでいましたので少しは水道にも関心を持っておりましたが、このような情報誌は出ておりませんでしたので、興味深く読ませていただき、大変為になりました。

記事には、ホームページ開設のことも載っていましたので早速ひらいてみましたが、とても見易い構成になっていて、水道事業の内容や歴史等が良くわかりました。

今度は是非、苫小牧の浄水場も見学したいと思っています。

係からのお願い

今回お読みいただいた内容についてのご意見・ご感想、また、日ごろ水道事業についてお気づきのことがありましたら、左記までお寄せください。

苫小牧市旭町4丁目5番6号
水道部総務課 ☎ 3 2 1 6 6 2 8